

ちどり

vol.47

MAY 2021



特集1 診療科のご紹介 2021

特集2 就任のご挨拶



Contents

- 院長挨拶
- 新型コロナウイルスワクチン先行接種を経験して

- 特定行為研修指定研修機関認定について

令和3年度 新年度のご挨拶

院長 中根 博



今年も当院は約140名の新入職者をお迎えすることになりました。年々、温暖化の影響で、桜が入学式や入社式のころまで開花していることが少なくなったのが残念ですが、期待に胸を膨らませて当院に入ってもらえた方々の姿をみると、こちらも華やかうきうきした気持ちになり、新年度の到来を実感します。

昨年からはまった新型コロナウイルス感染症の流行は、今、日本国内でも変異種の蔓延に伴い、新たな波に突入しようとしているところです。当院は、感染症指定医療機関として、これまで最前線で第1波、2波、3波を経験してきました。幸いなことに、院内クラスターを起こさずに診療を継続していますが、新型コロナ患者の診療はもちろんのこと、発熱患者、救急搬送患者に対しても、通常の倍以上の労力を使って診療をしていますので、職員は常に緊張した状態が続いており、いつまでこの体制を維持できるのか心配しています。この状況を打破するには、ワクチン接種を早く広げることが不可欠です。全国民を対象としたビッグプロジェクトですから、職員には、さらなる負担を強いることになりますが、何としても完遂させなくてはならない事業ですので、行政、医師会と協力して、病院をあげて取り組んでいく所存です。

一日も早く、ニューノーマルな生活ではなく、感染を気にせず密になって語り合い、会食のできる、普通の生活が戻ってくることを願っています。今後ともご支援、ご助言のほど、よろしくお願いいたします。

診療科のご紹介

Fukuokahigashi Medical Center

2021



1 脳神経内科

メンバー紹介

院長：中根 博
部長：黒田 淳哉
医長：立花 正輝（リハビリ科医長兼任）
神経内科医長：田中 恵理
医員：松岡 幹晃、芝原 友也、吉野 文隆

当科の特徴・取り扱い疾患

脳血管障害全般（脳梗塞・脳出血・一過性脳虚血発作）、めまい症、頭痛、痙攣発作、認知症、髄膜炎、その他の神経疾患（パーキンソン病、重症筋無力症、ほか）

入院診療実績（2020年度）

脳血管障害関連：269例（脳梗塞：175例、脳出血：49例など）、神経疾患：260例（めまい：56例、てんかん／痙攣：46例、パーキンソン病：31例など）、※超急性期血栓溶解療法（t-PA 静注療法）17例（2020年実績）

地域の先生方へ

脳神経外科とチームを組んで、脳血管障害をはじめさまざまな神経救急疾患に24時間365日対応いたします。脳神経疾患が疑われる場合は、遠慮なくご連絡下さい。



2 腎臓内科

メンバー紹介

医長：黒木 裕介
医員：永江 洋、高江 啓太、生島 真澄、上野 雄貴

当科の特徴・取り扱い疾患

蛋白尿、慢性腎臓病、急性腎障害、ネフローゼ症候群、末期腎不全、電解質異常、シャントトラブル、血液浄化療法全般

診療実績（2020年度）

入院件数：310例、腎生検：29例、透析導入：47例（腹膜透析3名含む）、手術件数（シャント手術など）：74例
腎臓病相談外来：40件（腎臓担当看護師によるCKDに関する相談をお受けする外来です）

地域の先生方へ

検診でのタンパク尿、eGFRの低下から透析療法、急性腎障害、ネフローゼ症候群、血管炎症候群など重度腎疾患まで軽症・重症問わず対応します。



3 血液内科

メンバー紹介

部長：黒岩 三佳 医長：亀崎 健次郎
医員：坂本 佳治

当科の特徴・取り扱い疾患

悪性リンパ腫・急性白血病・慢性骨髄性白血病・慢性リンパ性白血病・
骨髄異形成症候群・多発性骨髄腫・再生不良性貧血・特発性血小板
減少性紫斑病など

診療実績

2020 年度疾患別外来のべ患者数：3,859 名
2020 年度疾患別入院のべ患者数：9,991 名（上位 5 疾患は以下のとおり）
① 非ホジキンリンパ腫 ② 多発性骨髄腫 ③ 骨髄異形成症候群 ④ 白血病 ⑤ ホジキンリンパ腫

地域の先生方へ

血液内科は今年度も 3 名体制で造血器疾患の診断・鑑別及び治療を行います。患者さんの状況に応じて、九州大学病院・
関連施設と連携して対応しています。鉄剤を処方しても貧血が治らない、血小板減少、リンパ節が腫れている等あり
ましたら、ご紹介ください。



4 糖尿病・内分泌内科

メンバー紹介

部長：野原 栄 医長：堤 礼子
医員：池内 千明

当科の特徴・取り扱い疾患

2 型糖尿病、1 型糖尿病、肥満症、甲状腺疾患（バセドウ病、橋本病、
甲状腺腫瘍）、その他の内分泌疾患（副腎、副甲状腺、下垂体）

診療実績

糖尿病教育入院 97 人

地域の先生方へ

リブレプロにより詳細に血糖パターンを分析し、実行可能な食事療法、患者さんそれぞれに最適な薬物療法を考えます。
初回指摘の患者さん、HbA1c 8% 以上で難渋している患者さん、ご遠慮なくご相談ください。



5 感染症内科

メンバー紹介

医長：肥山 和俊 医員：藤吉 直子、芳野 秀治

当科の特徴・取り扱い疾患

- ・一般感染症
- ・輸入感染症（海外渡航後に発熱、下痢等を呈した患者）
- ・不明熱

診療実績

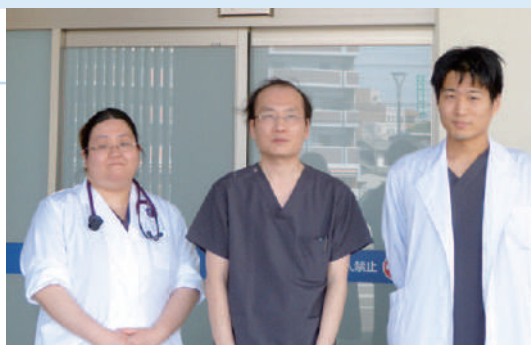
入院患者（2020 年度）入院患者総数：231 人
呼吸器感染症：206 人（COVID-19：182、肺炎：19、気管支炎：3、マイコプラズマ肺炎：1、肺アスペルギルス症：1）、皮膚
感染症：2 人（蜂窩織炎：2）、腎・泌尿器科感染症：3 人（腎盂腎炎：3）、その他感染症：4 人（敗血症 4）、その他疾患：16 人

地域の先生方へ

当科は、さまざまな感染症に対応しています。輸入感染症や流行性ウイルス感染症（麻疹、風疹、ムンプス及び水痘）が疑われる場
合は、隔離診察室で診察させていただいております。

ご紹介の際には、事前に感染症内科医師までご一報いただきますようお願い申し上げます。

また新型コロナウイルス肺炎（COVID-19）が疑われる場合には最寄りの保健所までご連絡をお願いします。



6 消化器・肝臓内科

メンバー紹介

部長：中村 和彦（消）、田中 宗浩（消）、大越 恵一郎（脾）、
多田 靖哉（肝）
医 長：坂井 慈実（消）、松尾 享（脾）、高尾 信一郎（肝）
医 員：藤井 宏行（消）、鈴木 秀生（肝）、荒殿 ちほ子（消）、
安部 周吉（消）、有吉 明日香（消）、豊田 優貴（肝）、
本間 仁（消）、藤澤 愛（消）、濱田 夢佳（脾）



当科の特徴・取り扱い疾患

食道・胃・大腸腫瘍、総胆管結石、胆道癌、脾癌、脾炎・肝臓癌、肝硬変、肝炎、食道静脈瘤、炎症性腸疾患

診療実績（2020 年度）

上下部内視鏡検査：4635 件、上下部 ESD：123 件、ERCP：469 件、RFA：48 件、TACE：40 件、
硬化療法：84 件

地域の先生方へ

各種消化管腫瘍の内視鏡治療や ERCP、肝臓癌の局所治療、炎症性腸疾患へのパイオなど特殊治療も行っております。

7 循環器科

メンバー紹介

部長：小池 明広 医 長：中司 元
医 員：細谷 まるか、鳥谷 亮平、吉岡 卓、進藤 周一郎、
山部 雄亮、山口 統子



当科の特徴・取り扱い疾患

虚血性心疾患（急性心筋梗塞や狭心症）、不整脈、心臓弁膜症、心筋症、心不全、成人先天性心疾患、肺高血圧症、動静脈疾患、血圧異常など

手術件数（2020 年度）

冠動脈カテーテルインターベンション：204 件（心筋梗塞例 36 件を含む）、
末梢血管カテーテルインターベンション：35 件、不整脈カテーテルアブレーション：1 件
ペースメーカ植え込み術：50 件（リードレスペースメーカ 5 件を含む）

地域の先生方へ

成人の循環器疾患は疑い例にかかわらず 24 時間 365 日、いつでも必ず診療させていただきますので、遠慮なくご連絡ください。心臓外科はありませんが、迅速な評価の上、必要に応じて九大病院をはじめとした近隣施設と連携して適切に対応致します。

8 呼吸器内科

メンバー紹介

統括診療部長：高田 昇平
部 長：田尾 義昭、吉見 通洋
医 長：山下 崇史、中野 貴子、池亀 聡
医 員：瓜生 和靖、今田 悠介、中川 泰輔



診療科の特徴

- 呼吸器疾患全般対応可能です。
肺がん等悪性疾患、感染症、間質性肺疾患、気管支喘息・COPD、睡眠時無呼吸症候群など
- 豊富な診療実績があります。
年間気管支鏡検査実施件数：約 250 件
年間肺がん入院患者数：のべ約 500 名
- がん診療連携拠点病院診療科として、呼吸器外科・放射線科などと連携し集学的治療が可能です。

地域の先生方へ

呼吸器疾患全般、感染症から悪性疾患まで幅広く対応可能です。地域最多の呼吸器専門医・スタッフが迅速に対応します。

9 外科

メンバー紹介

部長：内山 秀昭 血管外科医長：松本 拓也
 乳腺外科医長：石田 真弓 肝胆膵外科医長：辻田 英司
 医員：信藤 由成、是久 翔太郎
 専攻医：龍神 圭一郎、南 祐

当科の特徴・取り扱い疾患

消化管疾患（食道・胃・十二指腸・小腸・大腸・ヘルニア）
 肝胆膵疾患（肝臓・胆嚢・膵臓など）、乳腺疾患、血管疾患

手術件数（2020 年度）

消化管：384 件（食道：3 件、胃・十二指腸：57 件、小腸・大腸：216 件、ヘルニア：108 件）
 肝胆膵 152 件（肝臓：18 件、胆嚢・胆管：103 件、膵臓：31 件）
 乳腺：24 件、血管：108 件、その他：77 件
 全 745 件（内 腹腔鏡下手術：401 件）

地域の先生方へ

安全で、堅実な外科医療を提供し、皆様方との病診連携を一層意識しながらスタッフ一同鋭意努力していきたいと考えております。



10 整形外科

メンバー紹介

部長：中家 一寿、吉田 裕俊 医長：福元 真一、
 医員：岡本 重敏、木村 敦、清水 大樹、黒石 聖、江藤 聡一

当科の特徴・取り扱い疾患

下記手術を積極的に行って参りますので、よろしくお願い致します。

- 中家：肩腱板断裂手術・手根管・手の外科・小児の骨折
- 吉田・黒石：頸椎・胸椎・腰椎の除圧およびインスツルメンテーションを用いた後方・前方固定術
- 福元：外反母趾・足の外科
- 岡本：前十字靭帯再建術などのスポーツ障害・脛骨高位外反骨切り術などの関節温存手術・人工膝関節単顆置換術
- 清水：人工膝関節全置換術・人工股関節置換術・足の外科
- 木村・江藤：外傷全般

診療実績

手術件数 約 800 件

地域の先生方へ

お陰様で令和元年度の整形外科の年間新患者数は 1,142 名、手術症例数は約 800 例です。
 整形外科領域では、悪性骨軟部腫瘍を除いて、それぞれ専門性を活かして広範な領域をカバーしています。
 近隣の先生方のご協力のもと、当センターの整形外科を益々充実させていきたいと存じます。



11 脳神経外科

メンバー紹介

部長：保田 宗紀
 医員：吉永 貴哉、松尾 陽子

当科の特徴・取り扱い疾患

脳腫瘍（原発性・転移性）、脳血管障害（脳出血・脳梗塞）、
 頭部外傷、水頭症、脊椎・脊髄疾患など

手術件数（2020 年度：98 例）

脳腫瘍摘出術（10 例）、内視鏡下脳内血腫除去（8 例）、脳動脈瘤クリッピング（2 例）
 脳動脈瘤コイルリング（13 例）、頸動脈内膜剥離術（3 例）、急性期血行再建術（11 例）
 STA-MCA バイパス術（2 例）、頭部外傷（32 例）

地域の先生方へ

種々の中枢神経疾患に対して脳神経内科と協力しながら 24 時間体制にて対応しています。超急性期治療に引き続き、必要があれば近隣の回復期病院あるいは療養施設へのスムーズな連携も構築されています。



12 呼吸器外科

メンバー紹介

副院長：岡林 寛
部 長：瀧武 大輔
医 長：中島 裕康
医 員：諸鹿 俊彦、若原 純一

当科の特徴・取り扱い疾患

肺・胸膜・気道だけでなく縦隔・胸郭・横隔膜まで呼吸器外科領域の全てを治療対象としています。毎年 300 例の手術数を誇り、100 例を超える肺癌手術は胸腔鏡手術を主体に展開しています。肺悪性腫瘍および良性腫瘍、転移性肺腫瘍、炎症性肺疾患（結核や肺化膿症）、膿胸、気胸、縦隔腫瘍、気道病変など何でも診ます。その他、甲状腺腫瘍に対する手術も行っています。

地域の先生方へ

「よく診て・よく聞き・やさしく治す」をスローガンに親身な医療を提供します。ご相談いただければ迅速対応を心がけますので、いつでも、何でもご連絡ください！手術&チーム力に自信あり。



13 小児科

メンバー紹介

部 長：石崎 義人
医 長：李 守永
医 員：増本 夏子、綿貫 圭介、黒川 麻里、山下 文也、萩尾 泰介、木村 翔、中原 和恵

当科の特徴・取り扱い疾患

小児の感染症、成長障害、内分泌疾患、喘息・アトピー性皮膚炎・食物アレルギー、神経疾患・発達障害・てんかん、小児循環器、腎臓病、血液疾患は九大小児科から週 1 回専門外来にきています。急性疾患から慢性疾患まで幅広い範囲を扱います。重症心身障害児（者）の短期・長期入所をいずみ病棟で受け入れています。

地域の先生方へ

小児の急患は、平日～土曜までいつでも診療させていただきますので、遠慮なくご連絡ください。専門外来として、神経・発達、アレルギー、内分泌を対応、血液、循環器、腎臓は九大より専門医が週 1 回担当します。



14 歯科口腔外科

メンバー紹介

医長：吉田 将律 医員：田尻 祐大 歯科衛生士：4 名

当科の特徴・取り扱い疾患

当科では口腔外科疾患全般の診療や開業医の先生方では困難な有病者の抜歯などの外科処置を行い、一般歯科治療は開業医の先生方に行っていただく、地域支援型の診療を行っています。対応に困っておられる口腔外科疾患が有る患者様やビスフォスフォネート内服中の患者様など外科処置を行う上で何か不安なことがありましたらご紹介をお願い致します。（安心安全な治療を心掛けておりますので、初診日に抜歯を含めた待機的手術は行っておりません。）取り扱い疾患は外科処置が必要な歯疾患、嚢胞、良性腫瘍、粘膜疾患、炎症、顎骨壊死、外傷、顎関節疾患で、口腔癌の治療は、九州医療センター歯科口腔外科と連携し最適な治療を行っています。近年増加している周術期口腔機能管理についても地域の先生方と協力しながら治療を行っています。

診療実績

2020 年度の初診外来患者数は 1297 名で、入院患者は 41 名でした。手術は外来局所麻酔下に抜歯や歯根端切除、骨吸収抑制薬関連顎骨壊死に対する腐骨除去術など小手術を行い、入院全身麻酔（17 例）下に顎骨嚢胞摘出や上顎洞関連手術、上皮内癌などの腫瘍切除などを行いました。

地域の先生方へ

医科の先生方からのご紹介も積極的に受け入れておりますので、口の中のことでお悩みの患者様がございましたらご紹介をお願い致します。



15 麻酔科

メンバー紹介

医 長：白武 孝久

医 員：村山 和哉、益山 敏幸、井上 慶祐

診療科の特徴

- 硬膜外麻酔や脊髄も膜下麻酔だけでなく、超音波装置を使用した各種神経ブロックにより術後痛軽減に努めております。
- 必要な症例では脳波モニターなど、最新の機器を使用してより安全な麻酔管理を提供します。
- 患者さんの立場になって麻酔方法等の計画を行い、より安全に快適に手術を受けていただけるように日々努力をしております。

地域の先生方へ

当科は常勤4人と非常勤1人の5人体制を基本として毎日の麻酔管理業務を行っております。年々手術件数が増加する中、安全であり、かつ術後の痛みが少なくなるような麻酔管理を提供していきます。



16 皮膚科

メンバー紹介

部 長：古賀 哲也

医 員：河野 美己

当科の特徴・取り扱い疾患

皮膚症状に関する診療全般を行い、外来、入院診療、手術も実施。
湿疹皮膚炎、乾癬、皮膚感染症、薬疹、皮膚腫瘍、熱傷、褥瘡、水疱症など。

診療実績

令和2年度の入院患者総数は137名、手術症例数66件

地域の先生方へ

地域の先生方、患者さん、家族から信頼される地域皮膚科診療を目指しています。



17 救急科

メンバー紹介

センター長：安田 光宏 部長：奥山 稔朗

副部長：八木 健司 診療看護師：前川 志帆

非常勤医師：平湯 恒久、吉田 智博（久留米大学より）

当科の特徴・取り扱い疾患

救命救急センター（三次救急）としての重篤患者（心肺停止、多発外傷、心筋梗塞、重症脳卒中、重症呼吸不全など）の受入れのみならず、地域から求められる全ての救急搬送（二次救急）にも対応しています。
多発外傷や重症熱傷など重篤な病態の急性期は当科が入院まで担当しています。

2020年救急搬送患者データ

救急搬送件数：3,319件 内入院：1,944件（58.6%）

入院患者：1,944件の内訳

内科系 1,136件（脳内：254件、呼吸器内：237件、消化器内：222件、循環器内：199件、感染症内科：109件、他：115件）

外科系 438件（整形外科：285件、脳外：51件、消化器外：51件、呼吸器外：39件、他：12件） 小児科：99件 救急科：271件

地域の先生方へ

当センターは救急科と全診療科との協力体制の下に運営されています。夜間は当直医5名体制で、地域の皆様への救急医療を提供しております。



18 婦人科

メンバー紹介

部長：内田聡子 医員：安藤真理子

当科の特徴・取り扱い疾患

不妊症（体外受精、顕微授精、人工授精を含む）、子宮内膜症、子宮筋腫、良性卵巣腫瘍、子宮ポリープ、月経トラブル（月経痛、月経不順、無月経、過多月経、月経前症候群）、思春期発来異常、更年期障害、異所性妊娠、卵巣腫瘍茎捻転など

診療実績（2020年度）

腹腔鏡手術：34件、子宮鏡手術：30件、開腹手術：25件、腔式手術：1件、他5件
人工授精：169周期（妊娠12例）、タイミング法：妊娠17例
体外受精：採卵42周期、新鮮胚移植7周期（妊娠0例）、凍結融解胚移植54周期（妊娠10例）

地域の先生方へ

日常生活を保ちながら外来中心の治療を行ったり、可能な限り身体への負担が小さくなるよう、外科治療の前に薬物療法を組み合わせたり、鏡視下手術を第一選択としたりすることによって、女性が生き生きと活躍できる一助になるようお願いしつつ、日々の診療を行っています。



19 臨床検査科

メンバー紹介

臨床検査科長：中島 学

当科の特徴・取り扱い疾患

各診療科から提出される検体の生化学・免疫検査、血液検査、細菌検査や患者さんを直接調べる生理機能検査を行っています。

診療実績（2020年度）

生化学・免疫検査：1,526,802件、血液検査：236,636件、
細菌検査：39,456件、生理機能検査：31,432件

地域の先生方へ

確実な精度の高い検査情報の迅速な提供に努めています。



20 病理診断科

メンバー紹介

医 長：瀧澤 克実

当科の特徴・取り扱い疾患

各科より提出される検体の病理組織診断・細胞診断を行っています。

診療実績（2020年度）

病理組織診断 4,293例（術中迅速 89例）、
細胞診断 1,349例（術中迅速 27例）、病理解剖 7例

地域の先生方へ

より良い治療のための一助となる診断を行うべく、細胞検査士3名とともに励んでいます。



21 放射線科

メンバー紹介

診 断：井上 昭宏、渡部 浩史、田畑 公佑、菊野 亮栄
治 療：渡辺 哲雄

当科の特徴・取り扱い疾患

CT：3台（64列3台（1台は治療、1台は救命センターと併用））
MRI：2台（1.5T）、SPECT：1台
血管造影装置：（バイブレーション）1台（心臓カテーテル装置）1台
その他：一般撮影装置など
リニアック治療装置：1台

診療実績（2020年度）

CT：17,740、MRI：6,178、核医学：953、血管造影（当科）：62、治療：216件 など

地域の先生方へ

迅速で正確な診断、適切な放射線治療を心がけております。今後ともよろしくお願いいたします。



22 心療内科・緩和ケア内科

具体的な対象疾患

不眠、抑うつ症状、不安症状、せん妄、心身症（痛み・消化管症状など）、身体症状症など

2020年度診療実績

院内コンサルト：255件
（外来45件、入院210件、内COVID-19関連37件）

地域の先生方へ

当院に入院中・外来通院中の患者様に、心身両面からの診療を行っています。

身体疾患の治療を受けている時、体調や治療薬の影響で、精神的な症状や気持ちのつらさが出てくる場合があります。また、日常生活のストレス（長時間労働や過緊張状態、人間関係のストレスなど）が続くと、痛み・消化管症状・不眠など様々な身体症状をきたすことがあります。当院に通院中・入院中の方にこのような身体症状と精神・心理面の関連を認めた場合、精神・心理面のサポートを担当します。また、緩和ケアチームの一員として活動しています。

緩和ケアチームメンバー紹介

身体担当医師：呼吸器内科 吉見 通洋
精神担当医師：心療内科 西原 智恵
がん緩和専門看護師：本田 輝子
薬剤師・リハビリ担当療法士・管理栄養士



就任のご挨拶



救命救急センター部長 奥山 稔朗

縁あって今回で3度目の勤務となりました。着任の度に、当院の病院力が飛躍的に上昇していることを肌で感じます。救急科においても新しい視点に立った診療に取り組んで行きたいと思っています。



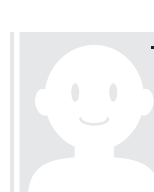
血管外科医長 松本 拓也

4月に着任しました血管外科の松本拓也です。専門は、大動脈瘤、閉塞性動脈硬化症、下肢静脈瘤で、手術、血管内治療（カテーテル治療）で、患者さんにやさしい治療を実践します。どうぞよろしくお願いいたします。



放射線科医長 渡辺 哲雄

4月より当院に赴任して参りました放射線科の渡辺哲雄です。専門は放射線治療です。どうぞよろしくお願いいたします。



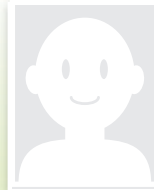
麻酔科医長 白武 孝久

4月より当院に赴任して参りました麻酔科の白武と申します。安全かつ円滑な手術運営がなされるよう精進します。どうぞよろしくお願いいたします。



血液内科医長 亀崎 健次郎

令和3年4月より赴任して参りました血液内科の亀崎です。生まれも育ちも東区和白丘で、馴染み深い当院で勤務できるようになり嬉しく思います。患者さん本位の診療を心がけて参りたいと思います。よろしくお願い申し上げます。



小児科医師 黒川 麻里

4月より当院勤務になりました小児科の黒川です。どうぞよろしくお願い申し上げます。



小児科医長 李 守永

4月より当院に赴任して参りました小児科李守永です。
小児救急、集中治療、小児神経が専門です。何卒よろしくお願い致します。



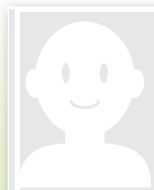
小児科医師 萩尾 泰明

別府医療センターから赴任しました小児科の萩尾泰明と申します。アレルギー志望で専門施設で頑張りたいと思います。よろしくお願い致します。



呼吸器内科医長 池亀 聡

5年振りに勤務することとなりましたが、外来棟も新築され驚いております。新たな気持ちで精一杯がんばりたいと思います。よろしくお願い致します。



外科医師 是久 翔太郎

患者さんに寄り添って診療していきたいと考えてます。よろしくお願い致します。



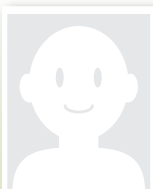
脳神経内科医師 芝原 友也

4月より当院に赴任して参りました。地域の医療に貢献できるよう努力して参ります。どうぞよろしくお願い致します。



整形外科医師 木村 敦

整形外科医員の木村と申します。前任の倉員先生の引き継ぎという形で、赴任となりました。外傷など主に一般整形担当となります。しばらく臨床から離れていた事もあり、不安は少なからずありますが、初心に戻ったつもりで頑張ります。宜しくお願い致します。



脳神経内科医師 松岡 幹晃

4月より当院に赴任して参りました脳神経内科の松岡です。
脳血管障害が専門です。どうぞよろしくお願い致します。



脳神経外科医師 吉永 貴哉

4月より赴任となりました。
よろしくお願い致します。



消化器内科医師 鈴木 秀生

4月より当院に赴任して参りました消化器内科の鈴木でございます。専門は肝胆道系疾患です。誠実な医療を心がけて参ります。どうぞ宜しくお願い致します。



呼吸器外科医師 諸鹿 俊彦

2021年4月より当院に赴任して参りました呼吸器外科の諸鹿と申します。地域の皆様に最良の医療を提供できるよう、努力して参ります。よろしくお願い致します。



消化器内科医師 安部 周吉

消化器内科の安部と申します。今年で医師10年目になります。先生方に色々ご相談させていただくことがあると思いますがよろしくお願い致します。消化管疾患についてならいつでも気軽にご相談下さい。よろしくお願い致します。



放射線科医師 渡部 浩史

4月より当院に赴任して参りました放射線科診断の渡部です。
日々の診療のお役に立てるよう頑張りたいです。



呼吸器内科医師 今田 悠介

4月より当院に赴任して参りました今田でございます。専門は呼吸器になります。どうぞ宜しくお願い致します。



放射線科医師 田畑 公佑

令和3年4月より赴任して参りました放射線科の田畑公佑と申します。画像診断で多くの患者さんや先生方のお役に立てるよう頑張ります。どうぞよろしくお願い致します。



放射線科医師 菊野 亮栄

4月より当院に赴任して参りました放射線科の菊野でございます。どうぞよろしくお願い致します。



消化器内科専攻医 濱田 夢佳

今年度よりお世話になります消化器内科専攻医の濱田夢佳と申します。専門は肝胆道疾患です。ご迷惑をおかけすることが多々あるかと思いますが、何卒よろしくお願い致します。



麻酔科医師 益山 敏幸

大変忙しい病院と聞いてます。一日でも病院の役に立てよう頑張りますのでよろしくお願い致します。



循環器専攻医 山部 雄亮

2021年度より当院に赴任して参りました循環器科の山部雄亮と申します。患者様に寄り添った医療を目指しております。お気軽にご相談ください。



麻酔科医師 井上 慶祐

4月から半年間お世話になります。麻酔科2年目でまだまだ未熟者ですが、皆様のお役に立てよう頑張りますので何卒よろしくお願い致します。



循環器専攻医 山口 統子

福岡市出身で、この度初めて古賀市にやってきました。患者さんから沢山のことを学び、より良い医師となれるよう努めていきますので、どうぞよろしくお願い致します。患者さんに寄り添った医療を行いたいと思います。



産婦人科医師 安藤 真理子

2021年4月より当院に赴任して参りました。産婦人科の安藤です。患者様や各科のスタッフの力になれるよう頑張っております。どうぞよろしくお願い致します。



呼吸器内科専攻医 中川 泰輔

4月より当院に赴任して参りました呼吸器内科専攻医の中川でございます。どうぞよろしくお願い致します。



歯科口腔外科レジデント 田尻 祐大

4月より当院に赴任して参りました歯科口腔外科の田尻祐大です。どうぞよろしくお願い申し上げます。



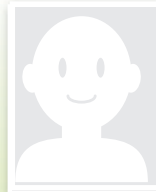
感染症内科専攻医 芳野 秀治

4月から福岡東医療センターで働かせていただいている芳野といいます。不慣れな点も多いと思いますがよろしくお願いします。



糖尿病内科専攻医 池内 千明

4月より当院に赴任して参りました糖尿病内科の池内です。地域の医療に貢献できるよう頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。



感染症内科専攻医 藤吉 直子

4月より赴任しました感染症内科の藤吉と申します。感染症内科として新型コロナウイルス感染症への対応を一生懸命頑張ります。よろしくお願い申し上げます。



消化器内科専攻医 豊田 優貴

令和3年度より、消化器・肝臓内科専攻医として赴任致しました豊田優貴です。よろしくお願いいたします。



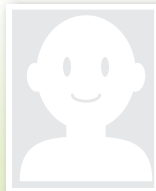
小児科専攻医 木村 翔

子どもの笑顔のためにがんばります。



消化器内科専攻医 藤澤 愛

4月より当院消化器内科に赴任して参りました藤澤と申します。卒後3年目で専門は消化管です。趣味はゴルフとフットサルです。ご迷惑をお掛けするかと思いますが、頑張りますのでよろしくお願い致します。



外科専攻医 龍神 圭一郎

4月より当院に赴任して参りました外科の龍神です。外科専攻医として日々頑張っていきます。どうぞよろしくお願い致します。



外科専攻医 南 祐

4月より当院へ赴任して参りました外科の南祐と申します。
おそらく1年間だと思いますが、何卒よろしくお願い致します。



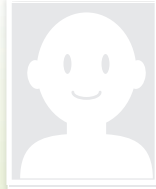
臨床研修医 浦 亜由美

初めまして、初期研修医1年目の浦亜由美と申します。佐賀大学を卒業し、4月から1年間こちらでお世話になります。至らぬ事も多いかと思いますが、精一杯頑張りたいと思いますので、ご指導宜しくお願い致します。



整形外科専攻医 黒石 聖

4月より東医療センターで勤務することになりました整形外科の黒石と申します。
少しでも患者さんの力になれるよう頑張ります。



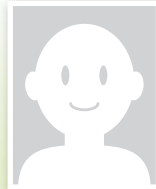
看護部長 中務 公子

このたび4年ぶりに看護部長で戻って参りました。中根院長体制のもと、病院目標を達成すべく皆さんと一緒に頑張っていきたいと思っています。誰とでも気軽に話することができ、相手を思いやった振る舞いをするのが、人と人が関わる上で大切なことだと考えています。また、「ピンチはチャンス」「現状維持は後退の始まり」の精神で病院機能評価初受審など、前に向かって進んでいきたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。



整形外科専攻医 江藤 聡一

地域の皆様のために一生懸命頑張っていきます。
宜しくお願いいたします。



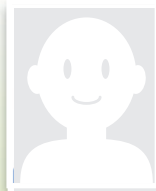
手術・中材看護師長 寺田 篤史

4月1日より都城医療センターより異動になりました。
手術経験が長く今までの経験を生かして微力ながら力を尽くして参りたいと存じます。
どうぞよろしくお願い致します。



臨床研修医 重常 公彦

初めまして。初期研修医1年目の重常公彦と申します。秋田大学を卒業し、この4月からこちらでお世話になっております。早くみなさまのお役にたてるよう努めます。よろしくお願い致します。



ICU 看護師長 松尾 美春

嬉野医療センターより師長昇任で参りました松尾美春と申します。新任師長ということに加え、初めてのICUで多々御迷惑をおかけするかもしれませんが、どうぞよろしくお願い致します。
1日も早く福岡東医療センターに慣れて、力になれるように頑張ろうと思います！



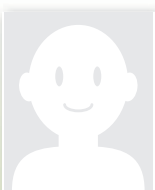
臨床研修医 山路 創一郎

令和3年4月より福岡東医療センターで臨床研修させていただいています。まだまだ学ぶことが多々ありますが、将来 患者さん一人一人に応じて最も良い医療が提供できるように日々精進してゆきたいと思っています。
よろしくお願い致します。



3階東看護師長 須寄 美香

大牟田病院より師長昇任で参りました須寄美香です。学生時代は古賀市に住んでいたもので、とても懐かしく感じています。初めての勤務で緊張していますが、病棟スタッフと連携を取り、より良い看護を提供したいと考えています。又、福岡東医療センターの一員として頑張りますのでよろしくお願い致します。



臨床研修医 定直 日菜

皆様はじめまして。3月に北九州市の産業医科大学を卒業し、4月より臨床研修医として勤務します定直日菜と申します。今まで何度も引っ越しを経験してきましたが、古賀市は初めてです。不慣れな土地で初めての経験を多くすることに不安もありますが、積極的に医療・医学に精進して参ります。どうぞよろしくお願い致します。



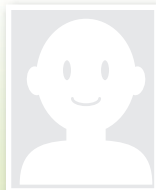
いずみ東看護師長 佐藤 孝光

九州がんセンターより看護師長昇任でいずみ東病棟に着任いたしました。
患者さん、ご家族、病院のために日々努力し、頑張っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。



臨床研修医 野中 恭兵

初めまして、初期研修医1年目の野中恭兵と申します。新社会人を福岡東医療センターで迎えらるることを幸せに思っております。至らない点ばかりでご迷惑をおかけすると思いますが、一生懸命頑張りますのでどうぞよろしくお願い致します。



臨床検査技師長 原田 浩邦

4月の異動にて、福岡病院より参りました臨床検査技師長の原田です。
まだまだ分からないことばかりですが、1日も早く業務に慣れ、皆様のお役に立てますよう頑張りますので、よろしくお願い致します。



作業療法士長 池野 和好

4月より長崎病院から参りました作業療法士長の池野です。微力ながら地域の方々のお役に立てるよう努力していきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



企画課長 今村 宏次

熊本南病院より配置換えで参りました企画課長の今村です。古賀市には22年前に2年間住んでおり、一度だけ福岡東医療センターを受診しました。以前とは大きく変わっていますが、福岡東医療センターの発展のため、微力ながらも尽力したいと思いますので、よろしくお願いいたします。

新型コロナワクチン 先行接種を経験して

臨床研究部長 黒岩 三佳

2020年に起こった新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の世界的流行はまだ続いています。国内流行に対して、多くの医療機関でCOVID-19患者を受け入れ、高齢者施設や飲食店等でPCR検査を行うなど様々な対応をしていますが、患者数は減少せず、まだまだ厳しい状況が続くのではないかと予測されます。

このような中、COVID-19感染拡大防止の切り札と

なるワクチンが、2月14日に国内で初めて承認されました(商品名: コミナティ筋注)。このワクチンは、過去に日本で承認された既存のワクチンとは性質が異なり、国内での治験成績も限定的であることから、安全性の情報を収集・評価するために、国が「新型コロナワクチン投与開始初期の重点的調査(コホート調査)」(以下、先行接種)を実施することになり、国立病院機構、地域医療機能推進機構(JCHO)、労働者健康安全機構(JOHAS)の3法人へ協力依頼がありました。多数の病院から参加の意向があり、最終的には3法人から100病院が選定されました。福岡東医療センターも参



加施設に選定され、職員300名に先行接種をすることになりました。

先行接種に際して、①参加者を募る②接種場所の選定③接種スケジュール作成④人員(受付・予診係・会場誘導係・接種者・観察者)の配置⑤説明・同意書、問診票・予診票、接種後の副反応を記載する健康観察日誌の準備⑥先行接種の説明会開催⑦物品の準備を行い、関係者で打ち合わせを重ねました。

インフルエンザワクチンの保管は冷蔵、1バイアルで成人2名分接種します。一方新型コロナワクチンは、専用保冷庫で管理、接種前に解凍、生食で溶解、1バイアルから6名に接種するといった手間がかかります。また、副反応情報が少ないため、接種時にアナフィラキシー、アナフィラキシーショックに対応できる体制を整えました。副反応が重篤な場合など、接種後の勤務に影響する可能性もあるため、接種スケジュールを決める際、接種曜日および被接種者の分配にも気を配りました。

病院全体の協力のお陰で滞りなく先行接種は終了し、先行接種者全員から健康観察日誌を回収できました。先行接種に続き、希望する院内の職員に優先接種を行い、3月末の時点で、約千回の接種を行いました。発熱、接種部位の疼痛、倦怠感などの副反応は1回目より2回目接種に多くみられましたが、アナフィラキシーやショックなどの重篤な副反応は認めませんでした。

ワクチンは、個人の感染予防に加え、集団の大部分が免疫を獲得することで、何らかの理由で予防接種を受けられない人を守る「集団免疫」の効果も期待できます。COVID-19に対するワクチンの集団免疫の効果については確定していませんが、流行収束へ寄与することを期待しています。

特定行為研修指定研修機関認定について

看護師特定行為研修責任者 吉岡 正子

福岡東医療センターは、昨年から看護師特定行為の指定研修機関を目指し、取り組んで参りました。その努力が実り、この度厚生労働省から『特定行為指定研修機関』としての認定を受けることができました。

看護師特定行為研修制度は、高齢者が急増する時代に向けて、更なる在宅医療等の推進を図っていくために、医師・歯科医師の手順書により、一定の診療の補助を行う看護師を育成し確保していくこととされています。単に特定行為（技術）だけを学ぶのではなく、病態生理や臨床推論をはじめ、フィジカルアセスメント等々を身につける内容になっています。多種多様な医療・看護の現場で、対象者の状態を的確に判断し、手順書をもとに特定行為を行い、さらに、医師への確かな報告を行うことで、安全な医療を提供できるようになります。また、他の看護師へ指導を行うことで看護師全体のボトムアップに重要な役割を担うことが期待されています。

当センターは、福岡県内で唯一の「救急パッケージ」

研修を行います。救急パッケージ研修には、呼吸、栄養・水分管理、精神・神経に関する行為が含まれており、救急領域で実施頻度が高い特定行為をまとめて習得できます。

そして、この特定行為研修は看護師免許取得後通年で5年以上の看護実務経験があれば、どなたでも受講可能です。看護師のキャリアアップに加えて、さらに質の高い看護を目指すことができます。また、就労しながらも取得できるようにe-ラーニングを取り入れたカリキュラムを準備致しました。

今後、急性期から在宅領域まで特定行為ができる看護師の活躍の場は拡大していくと思われます。「看護の精神」を兼ね備えた特定行為が安全に実施できる看護師の活躍が期待されています。当センターは、地域全体の医療・看護の質の向上に貢献できるように今後も取り組んで参りますのでよろしくお願い致します。



特定行為研修修了者



JNPと看護師、医師



特定行為研修指定研修機関指定証

編集後記

今年もいつもと変わらない木々の芽吹きがやってきた。ふと緊急事態宣言が出された1年前を思い出す。すぐには収束できないとは考えてはいたものの、1年後のこの状態まで予想がつかなかったことだ ▼ 昨年の4月は朝の通学路から姿を消した児童たちであったが、今年はいつも通り見つけることができる。わが子の入学式もかなりの人数制限の下無事に開催していただいた。開催していただいただけで感謝である。学校の先生方のご苦勞も察するに余りある ▼ 異なっている点はまだある。報道される感染者数と増加のスピードである。これまでに感染者増を繰り返すうえでどんなに体制を強化しても、さらに大きな波が襲いかかる。長い戦いの中で、つい「ボーっと生きて」しまい変化に鈍感になってしまっただけではいけない ▼

今年も多くの職員の方々に当院へ赴任していただきました。本号は恒例の新任者紹介と診療科紹介の特集です。残念ながら皆様を歓迎会でもってお迎えする状況に至ってはいませんが、様々なかたちで歓迎の意を表したいと思います。

(黒木記)

外来担当医一覧 令和3年4月1日現在 ※最新の担当医はホームページをご覧ください。https://fukuokae.hosp.go.jp/

受付
時間

- 1) 午前8時30分から午前11時00分まで。 ※予約の方は、指定された時間においで下さい。
- 2) 土・日・祝祭日・年末年始は休診です。当院は救急告示病院です。救急の方は、診療時間外でも受付いたします。

診 療 科		月	火	水	木	金
内科新患（別紙参照）		当番医	当番医	当番医	当番医	当番医
脳神経内科	新 患	田中 恵理	立花 正輝	芝原 友也	田中 恵理	黒田 淳哉
	再来(脳血管内科)	松岡 幹晃	中根博・吉野文隆	黒田 淳哉	芝原 友也	立花 正輝
	再来(神経内科)	-	田中 恵理	田中 恵理	九大医師	-
糖 尿 病	新 患	野原 栄	-	池内 千明	担当医	堤 礼子
	再 来	堤礼子・池内千明	-	野原栄・堤礼子	池内 千明	野原 栄
血 液 内 科	新 患	-	担当医	担当医	-	担当医
	再 来	亀崎 健次郎	亀崎 健次郎	黒岩 三佳	-	黒岩三佳・坂本佳治
消化器内科 (消化管・肝臓)	肝	高尾 信一郎	多田 靖哉	鈴木 秀生	多田靖哉・高尾信一郎	-
	脾 胆	濱田 夢佳	大越 恵一郎	松尾 享	松尾 享	大越 恵一郎
	消 化 管	藤井 宏行	中村和彦・坂井慈実	荒殿 ちほ子	田中 宗浩	安部 周吉
腎 臓 内 科	新 患	高江 啓太	黒木 裕介	黒木 裕介	上野 雄貴	生島 真澄
	再 来	黒木 裕介	高江啓太・生島真澄	上野 雄貴	黒木 裕介	高江 啓太
循 環 器 科	第一診察室	小池 明広	小池 明広	小池 明広	小池 明広	山部 雄亮
	第二診察室	細谷 まるか	進藤 周一郎	鳥谷 亮平	中司 元	吉岡 卓
呼 吸 器 科	新 患	中野 貴子	田尾 義昭	高田 昇平 池亀 聡	吉見 通洋	山下 崇史
	再 来	田尾 義昭	高田 昇平	吉見 通洋	高田 昇平	田尾 義昭
		山下 崇史	山下 崇史	中野 貴子	池亀 聡	吉見 通洋
		瓜生 和靖	池亀 聡	瓜生 和靖	今田 悠介	中野 貴子
			中川 泰輔			
呼 吸 器 外 科		諸鹿 俊彦	濱武 大輔	若原 純一	中島 裕康	岡林 寛
外 科	消 化 器	内山 秀昭	(手術日) ※急患は対応します	辻田 英司	(手術日) ※急患は対応します	内山秀昭・辻田英司
		信藤 由成		是久 翔太郎		信藤由成・是久翔太郎
	乳 腺	-		石田 真弓		龍神 圭一郎
	血 管	-		松本 拓也		石田 真弓
整 形 外 科	新 患	中家 一寿	福元 真一	(手術日) 外来休診	吉田 裕俊	(手術日) 外来休診
		岡本 重敏	黒石 聖		清水 大樹	
		木村 敦			江藤 聡一	
	再 来	福元 真一	吉田 裕俊		中家 一寿	
脳神経外科	新 患	保田 宗紀	松尾 陽子	(手術日)	保田 宗紀	吉永 貴哉
	再 来	保田宗紀・吉永貴哉	保田宗紀・吉永貴哉		保田宗紀・吉永貴哉	保田 宗紀
皮 膚 科 (予約・紹介状をお持ちの方のみ)		古賀 哲也	当番医	古賀 哲也	古賀 哲也	古賀 哲也
		河野 美己		河野 美己	河野 美己	河野 美己
小 児 科	午 前	一 般	黒川 麻里	中原 和恵	萩尾 泰明	中原 和恵
		専門(予約)	増本 夏子	山下 文也	山下 文也	綿貫圭介・萩尾泰明
	午 後	専門(予約)	石崎義人・中原和恵	水野勇司・黒川麻里	中原和恵・石崎義人	中原和恵・石崎義人
		専門(予約)	綿貫 圭介	血液(江口克秀)	循環器(長友雄作)	小児神経(米元耕輔)
放 射 線 科	新 患	月～金 渡辺 哲雄(※事前に必ず電話予約が必要です)				
	再 来	渡辺 哲雄	渡辺 哲雄	渡辺 哲雄	渡辺 哲雄	渡辺 哲雄
歯 科 口 腔 外 科		吉田将律・田尻祐大	吉田将律・田尻祐大	吉田将律・田尻祐大	吉田将律・田尻祐大	(再来のみ)
婦 人 科		内田聡子・安藤真理子	内田聡子・安藤真理子	内田聡子・安藤真理子	(手術日)	内田聡子・安藤真理子

* 小児科の入院依頼や受診相談は、病院代表 092-943-2331 から
小児科紹介担当医師(月・黒川/火・綿貫/水・萩尾/木・李/金・山下_文)へ、
夜間休日小児科当直へご連絡ください。

●物忘れ外来《特殊外来》

完全予約制(内科外来 内247)【担当医 田中_恵】
『金曜日13:30～14:30』予約受付は平日月～金13時～15時の間でTEL予約

●緩和ケア外来

完全予約制(担当看護師 内8184)【担当医】『火曜日・木曜日 午前中』

独立行政法人国立病院機構
福岡東医療センター

〒811-3195 福岡県古賀市千鳥1丁目1-1
HP <https://fukuokae.hosp.go.jp/>
TEL 092-943-2331
0120-212-454 (地域医療連携室)
FAX 0120-087-437